

Indonesia Weekly

2019年1月28日



(対象期間：2019/1/21～2019/1/25)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年1月25日)

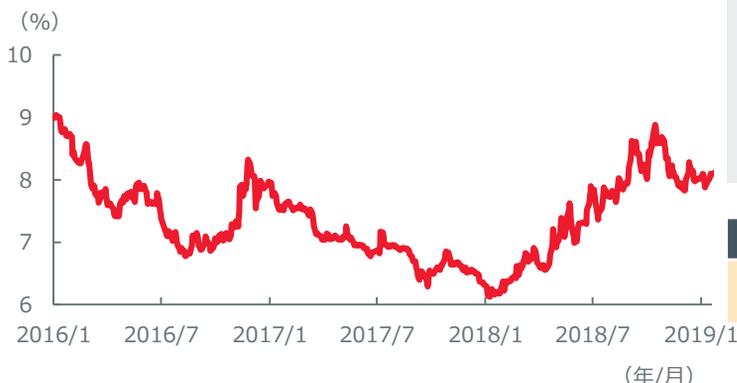


【株式市場】

週初は外国人投資家からの資金流入が継続したことでインドネシア株式市場は上昇しました。その後は利益確定売りが見られる場面がありましたが、堅調に推移する通貨ルピアや米株高が好感されたほか、今後の主要企業の決算発表への期待などから週末にかけて再度堅調になりました。セクター別では農業、基礎産業・化学、貿易・サービス・投資などが上昇した一方で、インフラ・公益・運輸、鉱業などは下落しました。

2019/1/18	2019/1/25	変化率
6,448.16	6,482.84	0.54%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年1月25日)



【債券市場】

インドネシア10年国債利回りは週初に小動きとなった後で上昇（価格は下落）する場面も見られましたが、通貨ルピアや株式市場が堅調に推移したことを背景に買戻しが見られ、週間では横ばいとなりました。インドネシア中央銀行（BI）のペリー総裁は政策金利はピークに近いものの、現時点では利下げについては判断が難しいとの姿勢を示しました。

2019/1/18	2019/1/25	変化幅
8.089	8.108	+0.019

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年1月25日)



【為替市場】

週初は前週の流れが継続したことで、ルピアは対米ドルで弱含みでしたが、その後は株式市場が堅調に推移したことなどを背景に買戻しが優勢となり、週間で上昇しました。また円が対米ドルでほぼ横ばいとなったことから、ルピアは週間では対円でも上昇しました。

2019/1/18	2019/1/25	変化率
0.7708	0.7786	+1.01%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社は関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ